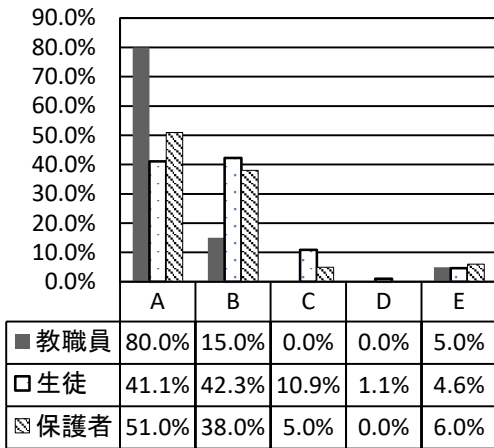


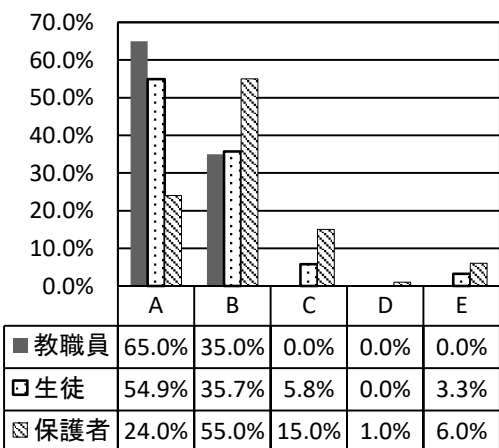
学校教育診断アンケートによる結果・考察(教職員、生徒、保護者)

1	教職員	本校は、挨拶を大切にしようとしている。
	生徒	私は、挨拶をしっかりとっている。
	保護者	学校は、挨拶を大切にしようとしている。



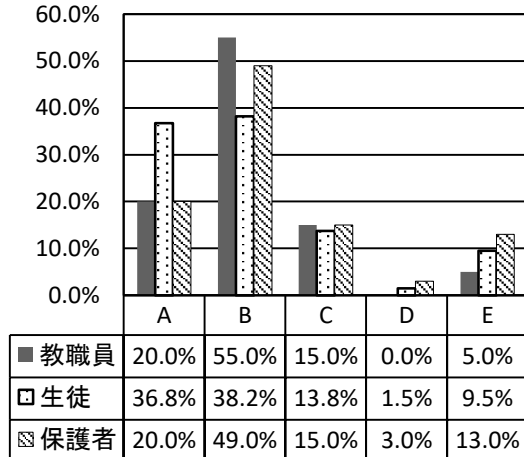
3者とも肯定的評価(A・Bの回答)が高い数値を示しています。特に保護者の肯定的評価が9割近くに達しており学校の取組みが一定理解されてきていると思われます。生徒の回答においても取組みの効果が表れています。

3	教職員	本校は、互いに励まし合い、人とのつながりを大切にしている生徒を育成しようとしている。
	生徒	私は、友達同士互いに励まし合い、人とのつながりを大切にしている。
	保護者	学校は、互いに励まし合い、人とのつながりを大切にしている子どもを育成しようとしている。



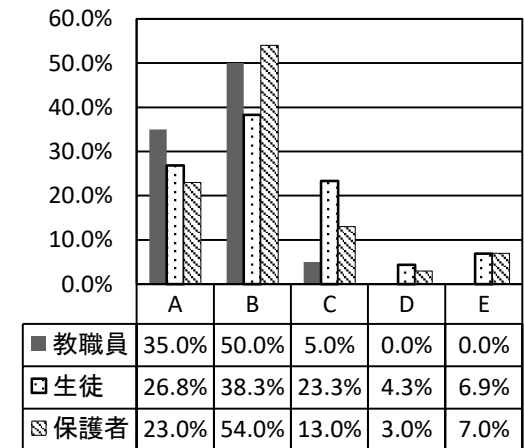
9割の子どもたちが、人とのつながりを大切にしている様子がうかがわれます。学校においても、友人関係への支援や応援をしている場面をよく見かけますので、本校の仲間づくりの取組みが一定の成果を出していると思われます。

2	教職員	本校は、自ら危険を回避できる生徒を育てようとしている。
	生徒	自分で自分を守るよう、いざという時には危険からのがれることができる。
	保護者	学校は、自ら危険を回避できる子どもを育てようとしている。



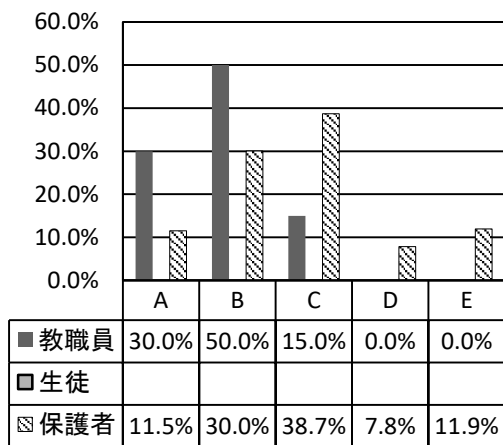
本校では、例年複数回避難訓練を計画しています。今年度も密を避けて実施しました。資料を基にした意識付けが主でしたが、日常生活にも生かせるように今後も防災意識を向上させて取り組んでいきたいと思っています。

3	教職員	本校は、自ら考え、自ら表現し、自ら行動できる生徒を育成しようとしている。
	生徒	私は、自ら考え、自ら表現し、自ら行動できる力をもっている。
	保護者	学校は、自ら考え、自ら表現し、自ら行動できる子どもを育成しようとしている。



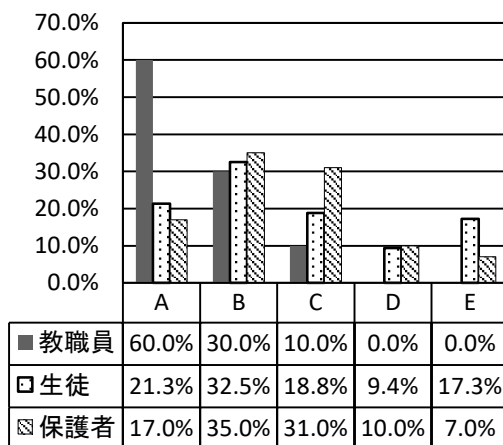
保護者からは、7割を超える肯定的な評価をいただいておりますが、自分にはそんな力がまだ備わっていないと考えている生徒もいるようです。今年は工夫して交流する機会をつくりました。更に、考えを発する機会を増やして、行動に移す場面をつくりたいと考えています。

5	教職員	本校は、特色ある教育活動が行われている。
	生徒	生徒はなし
	保護者	学校は、特色ある教育活動を行っている。



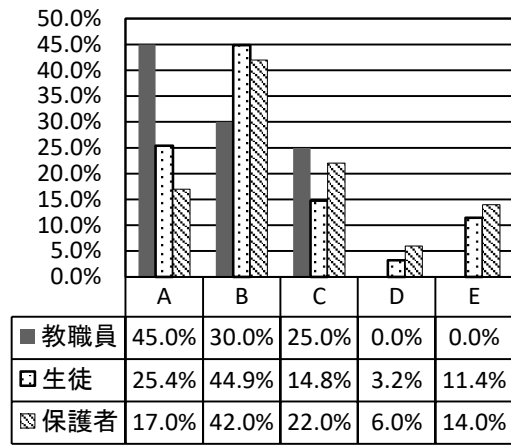
今年度も以前のような取り組みには至っていません。特に、来校して頂く機会がもてませんでした。この環境で何ができるか、何をしなければならぬかを考えて、授業や行事に生かし、保護者や地域の皆様との連携を進めていきます。それが特色ある学校に繋がると考えます。

7	教職員	本校は、生徒の学校での様子等を、通信・ホームページなどによって家庭へ知らせている。
	生徒	堅下北中学校では、学校での様子が、通信、ホームページなどで家庭によく伝わっている。
	保護者	子どもの学校での様子等を、通信・ホームページなどによってよく知ることができる。



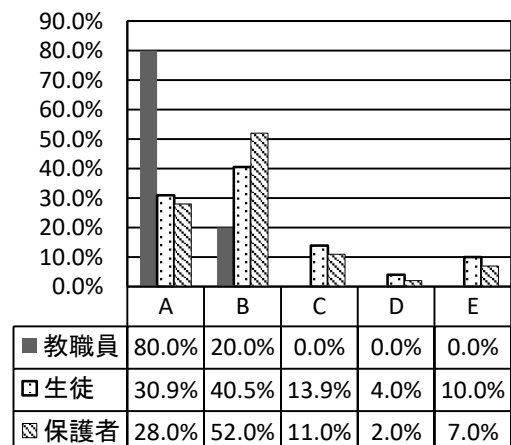
教職員は意識して通信等で発信しているのですが、ご家庭に伝わりきれていないことが伺われます。ホームページやはなまる連絡帳等で発信の頻度を高め、学校での子どもたちの様子が伝わるように改善できればと思います。

6	教職員	本校は、人権学習や福祉ボランティア活動をはじめとした豊かな心を育てる教育が実践されている。
	生徒	堅下北中学校では、人権学習や福祉ボランティア活動をはじめとした豊かな心を育てる学習を行っている。
	保護者	学校では、人権学習や福祉ボランティア活動をはじめとした豊かな心を育てる教育が実践されている。



3者とも一定の肯定的評価を確認できましたが、まだまだ改善が必要だと考えます。人権意識の向上につとめ、子どもたちの未来に繋がる教育を心掛けて行きます。そして、取組みを様々なツールで発信していこうと考えています。

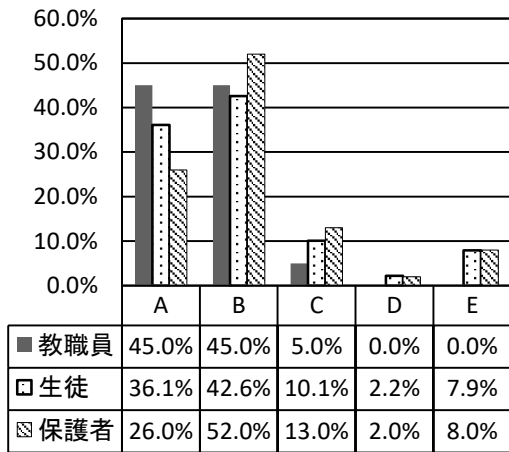
8	教職員	本校は、生徒のことについて丁寧に相談に応じている。
	生徒	堅下北中学校の先生は、丁寧に相談に応じてくれる。
	保護者	学校は、子どものことについて丁寧に相談に応じてくれる。



子ども・保護者の肯定的評価が7割を越え、一定の評価をいただいていると思われます。ただ、子どもたちには届いてない部分が見られますので、子どもたちに寄り添った教育をこれからも心がけていきたいと思えます。

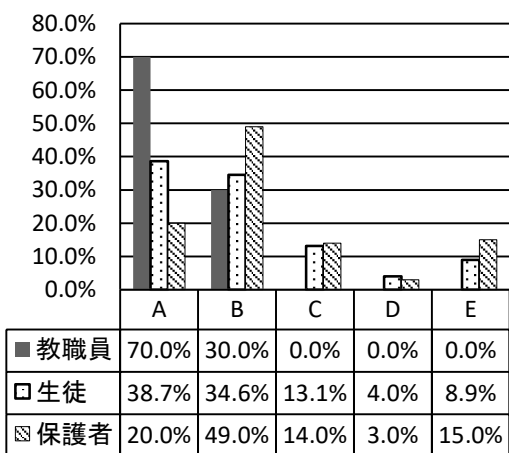
A: そう思う B: どちらかというと思う C: あまりそう思わない D: まったく思わない E: どちらともいえない

9	教職員	本校は、生徒の能力や努力などの評価を適切にしている。
	生徒	堅下北中学校の先生は、自分の持っている力や努力したことの評価を適切にしている。
	保護者	学校は、子どもの能力や努力したことの評価を適切にしている。



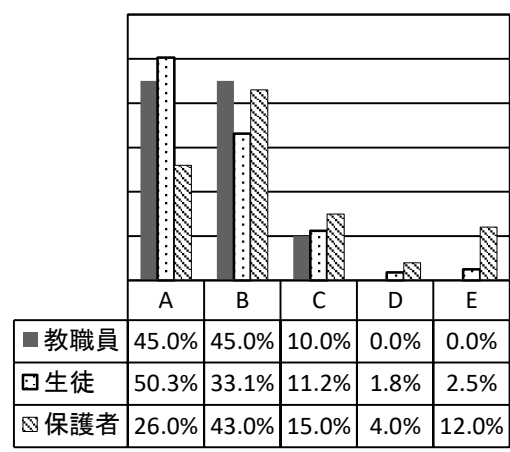
生徒・保護者から一定の評価をいただいております。日常での評価活動が認められていることは、喜ばしいことです。ただC・D回答も一定数いることから、肯定的な評価活動を更に心がけていきたいと思っております。

11	教職員	本校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。
	生徒	堅下北中学校では、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。
	保護者	学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。



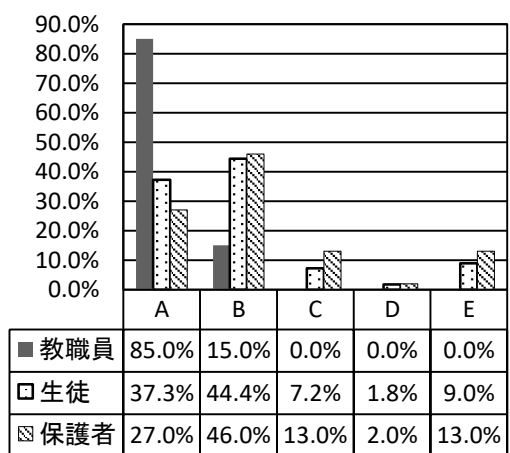
本校でもSNSのトラブルが発生しています。SNSの利用頻度は年々高くなっています。全国平均と比べても高い状況です。生徒が加害者にも被害者にもならないように、トラブルを未然に防ぐ取組みを増やしていく必要があると思われまます。

10	教職員	本校は、生徒のまちがった行動には厳しく対応し、規律を守らせている。
	生徒	堅下北中学校の先生は、まちがった行動には厳しく対応し、規律を守るように指導している。
	保護者	学校は、まちがった行動には厳しく対応し、規律を守らせている。



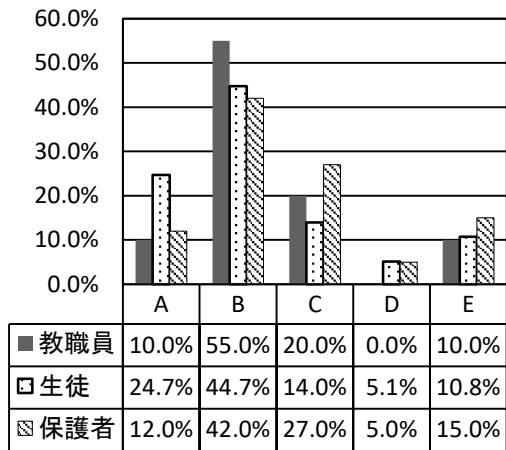
例年高い評価をいただいております。一定のルールの中で、子どもたちが安心して学べ、楽しめる学校をめざしていきたいと思っております。また、今後もルールの共通理解をすすめます。

12	教職員	本校は、教職員が、協力しあって子どもを指導している。
	生徒	堅下北中学校の先生は、協力しあって自分たちを指導している。
	保護者	学校では、先生方が協力しあって子どもを指導している。



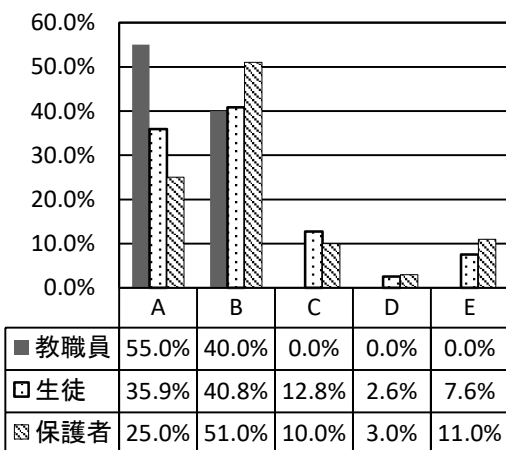
教職員が共通認識をもち協力している姿勢が、子どもや保護者に伝わっていると考えられます。教職員のA回答は、ここ数年でも高い数値を示しており、教職員の協力体制が学年を越えて行われていると思われまます。

13	教職員	本校の生徒は、授業や活動が楽しくわかりやすいと言っている。
	生徒	堅下北中学校の授業は楽しくわかりやすい。
	保護者	子どもは、学校の授業が楽しくわかりやすいと言っている。



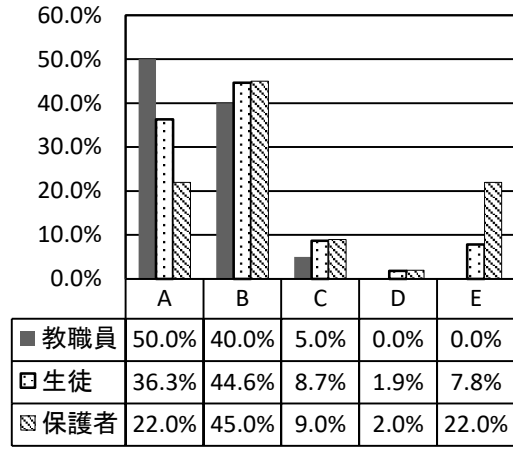
生徒の肯定的回答が昨年度から少し上昇しました。各教科の指導の工夫が現れていると思われます。学習班の活用や主体的・対話的な学びへの取り組みはもっと工夫し、深い学びへ繋げたいと思います。また、教職員の授業力の向上に引き続き取り組んでいきます。

15	教職員	本校は雰囲気がよく、子どもたちが生き生きとしている。
	生徒	堅下北中学校の雰囲気はよく、みんな生き生きと活動している。
	保護者	学校の雰囲気がよく、子どもたちは生き生きとしている。



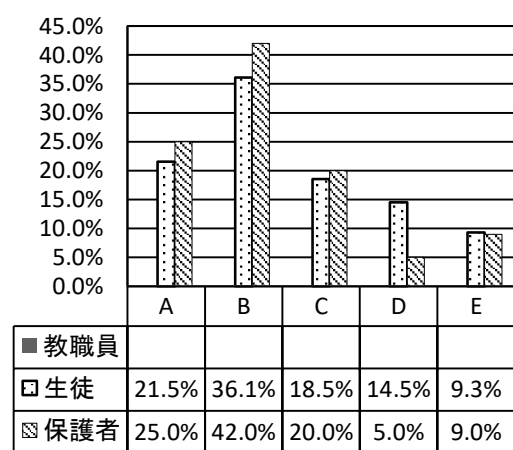
肯定的評価が多くを占めていますが、コロナ禍での不安もあったと思います。学校の雰囲気は悪くないと思われませんが、肯定的に捉える生徒が100%に近づくよう、学校づくりに取り組んでいきたいと思います。

14	教職員	本校は、生徒会活動が主体的に活動できるよう学校全体で支援している。
	生徒	堅下北中学校では、生徒会活動が活発に行われている。
	保護者	学校では、生徒会活動が活発に行われている。



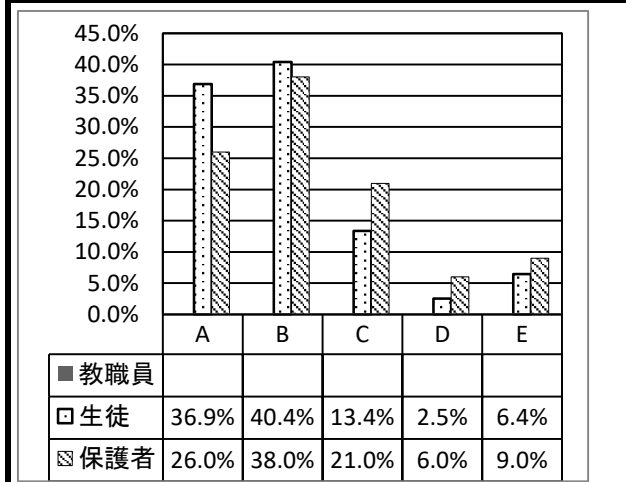
本校の特色ともいえる生徒会活動が、一定認識されていますが、外部への発信が不十分な部分があると思われます。生徒会活動の行事が中々できなかったのも、あり方を検討し、子どもたちの活発な生徒会活動が、保護者の皆様にも認識されるようにしたいと思います。

16	教職員	教職員はなし
	生徒	私は、毎日学校へ行くのを楽しみにしている。
	保護者	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。



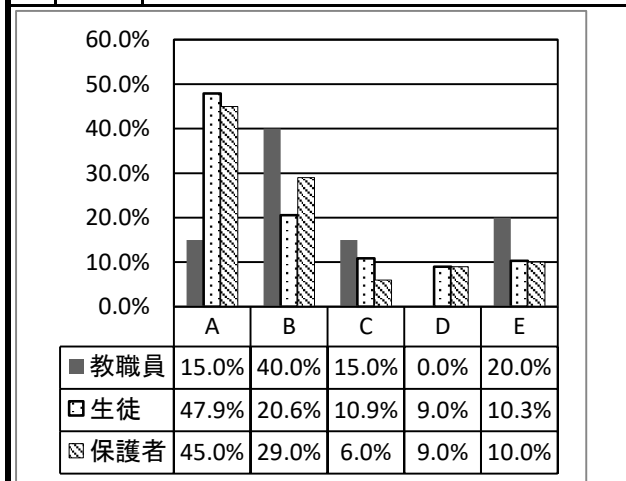
学校生活を楽しめていない生徒が一定数います。もちろん学校生活は楽しいことばかりではありません。子どもたちにとって、我慢することや辛いけれど努力する経験が必要なこともあります。それでも学校を楽しんでいる、そんな学校でありたいと思っています。

17	教職員	教職員はなし
	生徒	私は、堅下北中学校に友達がたくさんいる。
	保護者	子どもは、学校には友達が多いと言っている。



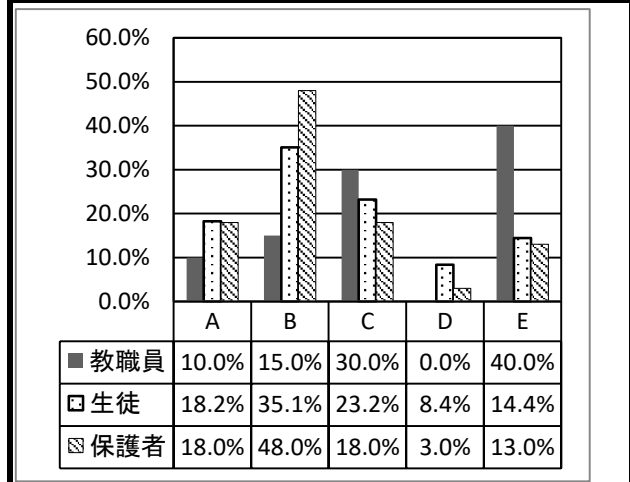
必ずたくさんの友達が必要なのわけではありませんが、一人になるような場面ができるだけないように、生活班や行事をとおして取り組んでいきたいと思っております。

19	教職員	本校の生徒は、積極的に部活動に参加している。
	生徒	私は、積極的に課外クラブ活動(部活動)に参加している。
	保護者	子どもは積極的に部活動に参加している。



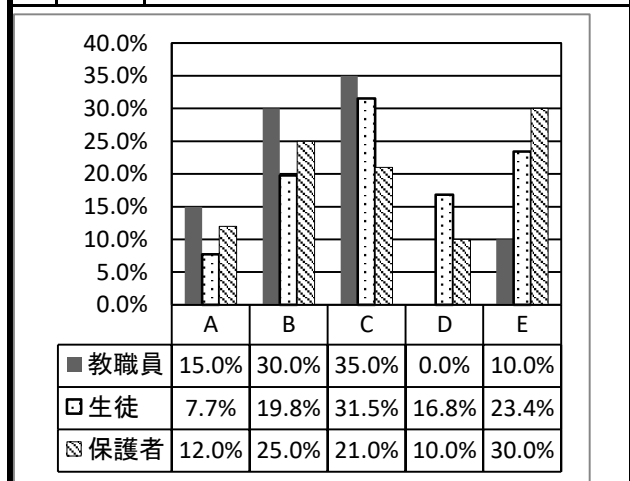
本校の生徒は部活動に積極的に参加していることが分かります。また、その他の生徒においても学校外での活動に参加していることが多く、本校の特色であるといえます。生徒数が減少していく中ですが、活発な部活動のあり方を一緒に考えていければと思います。

18	教職員	本校は、生徒の不安解消に、さまざまな手立てを講じている
	生徒	堅下北中学校の先生は、いろいろな不安を取り除いてくれている。
	保護者	学校は、子どもの不安に対応してくれている。



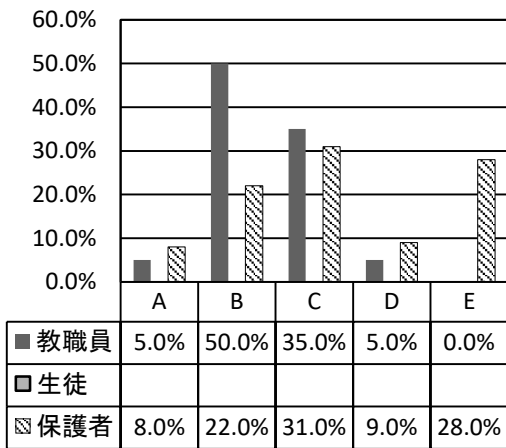
保護者の皆様の肯定的回答は昨年度とほぼ同じであり、理解が広がっています。しかし、子どもたちの約45%が何らかの不安を抱えています。心身ともに不安な時期の子どもたちに寄り添える教職員集団をめざします。

20	教職員	本校は、保護者が授業を参観するなどの機会をよく設けている。
	生徒	堅下北中学校は、保護者や地域の方が授業を参観するなどの機会がよくある。
	保護者	学校は、保護者が授業を参観するなどの機会をよく設けている。



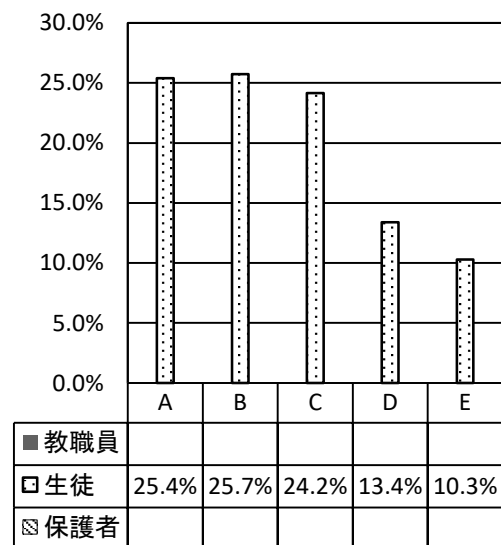
今年度は来校頂く機会を中々設けられませんでした。授業参観や部活動や学校行事等を工夫して行い、引き続き、保護者・地域の方々にかかれた学校づくりを進めていきます。

21	教職員	本校は、保護者や地域の人々と話をする機会を多く設けている。
	生徒	生徒はなし
	保護者	学校は、保護者や地域の人々と話をする機会を多く設けている。



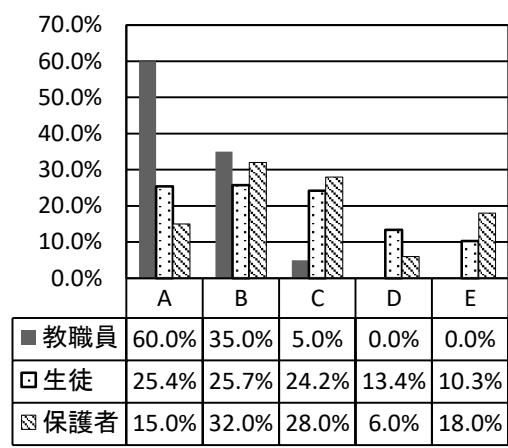
今年度もコロナ禍であり、保護者の皆様や地域の方々への来校の機会をあまりつくれませんでした。しかし、子ども達の心身の成長のためにはしっかり連携する必要があり、その方法を検討します。また、本校の特色であるわくわくするDAYのあり方も検討していきたいと思ひます。

23	教職員	教職員はなし
	生徒	小学校で学習した英語が中学校で役立っている。
	保護者	保護者はなし



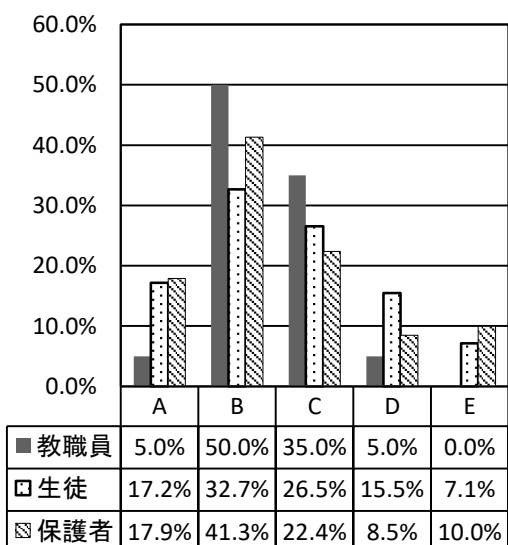
例年、中学校の英語科教員が小学校で授業の助言を行っています。小学校と中学校の連携を進め、小学校英語がスムーズに中学校に繋がるようにできればと考えています。

22	教職員	本校は小中一貫教育を進めている。
	生徒	堅下北中学校では、小中一貫教育を進めている。
	保護者	学校は、小学校と連携して小中一貫教育を進めている。



今年度も、小学生の授業体験や部活動体験、リーダー研修会が中止になりました。このような行事を楽しみにしている小学生も多いようなので、今後は連携の仕方を考えて進めていきます。また、行事での交流だけでなく、教科等の交流を教員同士で行っていきたくと考えていま

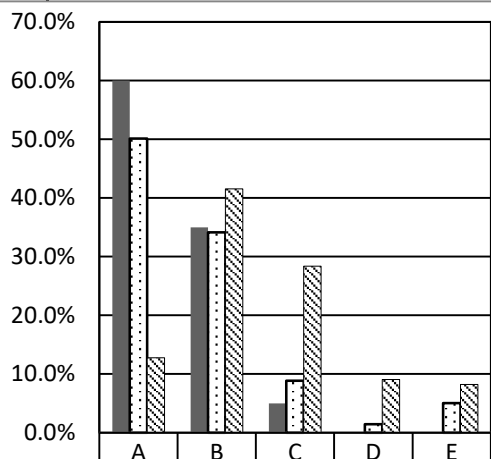
24	教職員	本校の施設・設備は、学習環境面でほぼ満足できる。
	生徒	堅下北中学校の施設・設備は学習環境面でほぼ満足できる。
	保護者	学校の施設・設備は学習環境面でほぼ満足できる。



エアコンの設置に続き、ICT教育に向けて一人一台のPC配備や普通教室へのプロジェクター設置が完了しました。ユニバーサルデザインを取り入れた授業展開等に繋げていきます。また、今年度は生徒用トイレの洋式化ができました。

A: そう思う B: どちらかというと思う C: あまりそう思わない D: まったく思わない E: どちらともいえない

25	教職員	本校の生徒は、協力し合って掃除をしている。
	生徒	私は掃除をしっかりしている。
	保護者	学校は環境美化に力を入れている。



■ 教職員	60.0%	35.0%	5.0%	0.0%	0.0%
□ 生徒	50.1%	34.2%	8.9%	1.5%	5.0%
▨ 保護者	12.8%	41.6%	28.4%	9.1%	8.2%

清掃活動を通して、子ども達の気持ちの安定を図り、落ち着いた学習環境の実現と学習活動や学校行事、課外活動等の充実に繋がればと思います。